

『 日本初！コンテナブルワリーから県内 No. 1 へ BtoB 販路拡大計画 』

島国ブルワリー合同会社

代表社員：儀武 大樹

【会社概要】

令和 4 年 10 月、うるま市に島国ブルワリー合同会社を設立。

クラフトビールの製造・販売を行い、現在 12 種類のクラフトビールを取り扱っている。地元うるま市の特産品を使ったコラボビールを製造するなど、うるま市との繋がりも大切にしている。



【強み】

- ・代表者はバーテンダー、ソムリエとして 25 年の豊富な経験を有し、お酒と料理のペアリングに精通している
- ・クラフトビールコンクールで受賞経験もあるニュージーランド人が醸造責任者である
- ・日本で最も小さなブルワリー
- ・日本で唯一のコンテナブルワリー



- ・小規模な醸造プロセスで常に新鮮なビールをお届けすることができる
- ・うるま市（行政）との協力関係が強く、地域と連携しながら事業を展開できる

【経営革新による新たな取り組み】

1. 販売方法を BtoC から BtoB に移行

現状の一般顧客・業者という小さな市場から「県内外飲食店」「高級リゾートホテル」「ふるさと納税利用者」の BtoB に販売方法に移行し、販路拡大・売上確保を図る。

2. ふるさと納税 3.0 を活用し認知度 UP、設備の拡充で生産体制増強

うるま市とうるマルシェと協力し、既存のふるさと納税にクラウドファンディングの要素が加わった「ふるさと納税 3.0」を活用することで認知度の向上と設備の拡充で生産体制増強を図り、既存商品と季節ごと限定商品の開発や、OEM 商品の製造に繋げる。

【今後の展望】

1. 売上拡大に向けて工場を拡張

今後の販路拡大において製造量も増加し、またスタンダードフレーバーの種類も増える予定となっているため、工場を拡張し更なる売上拡大に繋げる。

2. 缶の製造・販売

販売先のブランドイメージによって瓶・缶の販売方法を変える。また、缶にすることにより輸送コストも削減できる。

3. 海外進出

缶提供により輸送課題を無くしたうえで海外進出の足掛かりを作り、海外進出を目指す。

【問い合わせ先】

●会社名：島国ブルワリー合同会社

●代表者：儀武 大樹（ぎぶ だいき）

●住 所：沖縄県うるま市高江洲 1050 番地 3

●TEL：098-943-4092

●WEB：<https://www.shimaguni-brewery.com/>